

① 団体の名称等（参考資料3 P2・3参照）

団体の名称

一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク 御堂筋本町北地区景観づくり推進委員会

御堂筋本町北地区景観づくり推進委員会は、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワークのガイドライン推進部会の下部組織として設けられた団体である。

組織体制

御堂筋本町北地区景観づくり推進委員会の委員は、②で示す活動区域内の「敷地の所有者」又は「敷地における建築物の所有者」から構成する。

委員長：1名、副委員長：1名、委員：18名

③ 活動の目的等（参考資料3 P2参照）

目的

「御堂筋デザインガイドライン 御堂筋本町北地区-ver. 1-」の趣旨を補完するものとして、御堂筋沿道の広告・サイン等のデザインや掲出方法に係る自主ルールを作成するとともに、地域景観づくり協定の締結を目指し、もって「上質なにぎわいと風格あるビジネス地区」として魅力あるまちなみ創造に資することを目的とする。

活動内容

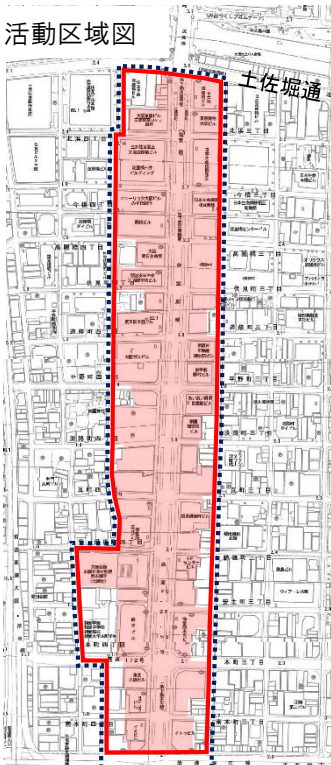
- ① 広告・サイン等のデザインや掲出方法に係る自主ルールの作成
- ② その他、地域景観づくり協定の締結に必要な事項
- ③ その他、委員会の目的達成に必要な事項

④ 活動の計画（参考資料3 P5参照）

- 平成30年度～ 自主ルール案策定
- 平成31年度 地権者合意協定締結

② 活動区域（参考資料3 P2・4参照）

土佐堀通から中央大通までの御堂筋及び御堂筋に面する敷地
（活動区域内の建物総数：49棟）



凡 例	
	御堂筋本町北地区景観づくり推進委員会活動区域
	御堂筋本町北地区デザインガイドライン対象区域
	御堂筋まちづくりネットワーク活動エリア

	対象物	基本的な考え方	
		設置のしかた	表示のしかた
景観を整える	- ビル名・テナント名等（中高層部） - 袖看板(ブラケット) - バナーフラッグ - 壁面広告 - サイネージ(屋内) など	- 位置を整える - 大きさを整える	- ビル意匠と調和させる - 周辺との調和に配慮する - 大面積の色使いに配慮する - 大きくし過ぎない
にぎわいを演出する	- 壁面広告 - ウィンドウディスプレイ等 - 袖看板(ブラケット) - バナーフラッグ - オーニング - サイネージ(屋内) など	- 屋内外の活動が見えるようにする（視線を遮らない） - 気持ちよく歩けるようにする（歩行空間を遮らない）	- 素材（安価・手軽なものを用いない） - 価格の安さばかりを強調しない - 商品等の写真を大きくし過ぎない - 彩度の高い色も可 - サイネージ(屋内)も有効活用
分かりやすくする	- ビル名・テナント名 - 袖看板(ブラケット) - 案内板・集合サイン など	- 目につきやすい場所に設置する - むやみに数を増やさない	- 関連する情報を集約する - 伝えたい情報を絞る